

住まいの訪問セミナー2007開催報告

(概要)

テーマ	「家庭内での転倒危険性と事故防止」
開催日	2008年1月11日(金) 13:00~13:40
開催地	新琴似長生クラブ会館(札幌市北区新琴似7条3丁目1-35)
主催者	札幌市北区介護予防センター新琴似
講師	山本明恵氏 (恵和建築設計事務所 代表) ((社)北海道建築士会札幌支部) (NPO法人さっぽろ住まいのプラットフォーム 理事長)
参加者	18名(町内の70~80代の方)

1月11日、札幌市北区介護予防センター新琴似が主催する転倒予防教室にPFの山本氏が講師として招かれ、講義を行いました。

講義の中で、山本氏は今回のテーマである「家庭内での転倒危険性と事故防止」について、住み慣れた住まいであっても、高齢化や身体機能の低下により生活の中で思わぬ事故にあうことがあり、その数は年々増加している、ということ述べられた後、

- ・家庭内事故とはどんな事故なのか、それはどこで、どのように起きているのか。
- ・また、その原因はどこにあるのか、住まいの中の問題力所と関連性、注意点。

等について、分かりやすくお話をされました。

参加者からは、トイレ、浴室、階段などには手すりをつけたが、室内のつまずきやすべりによる転倒防止は特に考えていなかったとの感想をいただきました。

お正月時期でもあったので、講演の後、教室では体力テストやカルタゲーム、お茶会なども行われ、山本氏も皆様と一緒に参加させていただき、楽しい訪問セミナーとなりました。

